

かたつむり通信

対象年齢：1-3歳児 園児：19名/7名

保育日：月～金曜日 時間：7:30～18:30

場所：西宮市 樋之池町 14-8 メゾンレバンテ 1階

最寄り駅：阪急苦楽園口 徒歩 15分程度

園周辺って何がある？

○樋之池公園：園の前にあります。

砂場や遊具もあれば池もあります。

遊具で遊ぶ日もあれば池の周りをお散歩したり出来ます。



○夙川公園：苦楽園口駅から徒歩 1分

- ・さくら名所 100選（他：姫路城、明石城）
- ・日本の歴史公園 100選（他：舞子公園、須磨浦公園）
- ・美しい日本の歴史的風土 100選（他：須磨浦公園、有馬温泉）



○北夙川体育館：園の前にあります。

プール、体育室、軽スポーツ室、会議室、テニスコートがあります。

10月15日（金）にある運動会も会議室のお部屋を使わせていただく予定になっております。

目の前に公園や体育館があり、駅の近くには川がありとても環境に恵まれた場所に保育園があると感じます。

園の特色

〇イベント開催をしました。「右脳教室」「歌教室」「英語教室」(月3回)

- ・小長 裕子先生「右脳教室」

〇△□の中にパズルのように当てはめる
右脳を鍛える



- ・代表 先生「歌教室」

代表先生のとても綺麗な歌声が保育室全体に響きます。

代表先生が歌い始めると雰囲気もとても良い空気感が生まれます。

最後に全員で歌いました。



- ・アザル先生「英語教室」

毎月第一月曜日に来られる日に

合わせてイベントも兼ねてさせて頂いていました。



毎月4~5組程来て下さっていました。本当にありがとうございました。

これからは来年度に向けて現0歳児、2歳児向けのイベントをしていきたいと思ひます。

ヒヤリハット報告

○西明石園

- ・ 2歳児の女の子が公園の外に飛び出しそうになった
→職員の立ち位置を考える
- ・ 5歳児同士のトラブルが起きそうになった
→手や足を出すのではなく、言葉で相手に伝えるようにしていく

○明石伊川谷園

- ・ 離乳食持参の園児（0歳児）に給食を一口食べさせてしまった
→配膳の方法を改良し、離乳食・きざみの園児から配膳する
配膳カードに名前を貼り、確認してから出す
- ・ 2歳児が歯ブラシを取ろうとして椅子の上に立っていた
→歯ブラシを置く位置を変更した

○西宮園

- ・ 0歳児さんが歩く時、手におもちゃを持っている為転倒の際、
顔におもちゃがぶつかりそうになる
→出来るだけおもちゃを持たないようにし、怪我の内容に近くで見守る
- ・ にじスペースのゲートが少し開いていて、
0歳児さんがハイハイして出そうになった。
→大人も子供も出入りが激しい箇所なので、しっかり閉めるように徹底する

○川西能勢口駅前園

- ・ 相手が何もしていないのに押す行動があった
→押さないよと話して落ち着かせた
- ・ 1歳児さんが他の子を掴んだりつねったりしていた
→その都度声掛けをしていく。未然に防げるように傍につく
- ・ 1歳児さんが保育者にふざけておもちゃで叩いてきた
→おもちゃで叩いたら大きな怪我になるよと注意した

○西明石駅前園

- ・ お部屋のテーブルに登ったり、椅子に立ち上がろうとしたり、室内をよく走り回っている
それを見て他の園児がまねをして怪我に繋がる場所だった
しばらくの間、落ち着くまではなるべく誰かが一緒につくように対応する
- ・ 手を床につき、足を上にあげようとする動きをしようとしていて
そのまま勢いづいて後ろに倒れそうになった。
子どもにはいくら広いスペースでしていても小さいお友達もいること、
大きなけがに繋がる事を伝えた。保育者がいる時、やってもいいと言った時、
床でじゃなく、マットの上など色々話をして伝えた。
子どもも理解してくれた。

○道場南口園

- ・椅子に安全ベルトを付けていた子どもがベルトごと前に倒れかけた
→保育者が横につく
- ・外遊びでボールを使った時、道路に飛び出そうだった
→保育者が道路側に配置する

○宝塚南口園

- ・1歳男児が給食のお皿を下げる時、下に落ちているのを拾って食べようとした
- ・園前で行っている水遊び時、レジャーシートの所が滑りやすいので注意して見守る
→芝生マットの購入は？
- ・1歳児が給食の時自分で座ろうとして椅子がひっくり返った
- ・0歳女児が布団の棚に乗っていた
- ・一歳男児がお友達を噛む

○西宮えびす園

- ・ベビーチェアに0歳児がよじ登っていた
→常に背もたれを倒さずに設置し、登りにくい状態にしておく
- ・絵本が床に落ちて滑りそうになっている子どもがいた
→気付いた保育士がすぐに片付ける

○西明石第2駅前園

○神戸枝吉園

- ・おもちゃの取り合いでかみつきがあった
→噛み癖のある園児なので見守りをしっかりしていきたい
- ・気に入らないことがあったようで、自分より小さいお友達を押す場面があった
→すぐに気付いたので怪我にはならなくて良かったが気を付けて見ていく必要がある

○さんだ南が丘園

- ・お友達同士の関わりの中で手が出てしまいそうになる子どもの姿がある
職員間で情報を共有し、怪我のないよう見守っていきたくと思います
- ・ゲートにもたれかかってゲートが倒れそうになった
より頑丈にし固定したり、都度声掛けをしながら怪我のないよう見守っていく

○ウッディタウン園

- ・2歳児女の子がモップ直後の床を走り、滑って転びそうになった
- ・1歳児女の子と0歳児男の子が玩具の取り合いになり、
1歳児女の子が0歳児男の子を叩きそうになった

○夙川園

- ・公園へ行くまでの道中で躓き転倒しそうになった
→近くにいる保育者が見守りつつ周りにも注意しながら歩く
- ・絵本を持ったまま走り回りお友達とぶつかりそうになった
→絵本をもって走らない事を子どもたちに分かりやすく話をする
職員間でも周知する